

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
尾花沢市	尾花沢市	平成 2 9 年度～令和 3 年度	平成 2 9 年度～令和 3 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※ 1) (令和 年度)	目標 (割合※ 1) (令和 年度) A	実績 (割合※ 1) (令和 年度) B	実績/目標※ 2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※ 1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※ 2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成 2 8 年度)	目 標 (令和 4 年度) A	実 績 (令和 4 年度) B	実績/目標※ 3	
総人口	16,875 人	16,488 人	14,282 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	5,090 人	5,174 人	5,200 人	131.0%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	30.2%	31.4%	36.4%	516.7%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,593 人	1,482 人	1,150 人	25.1%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	9.4%	9.0%	8.1%	30.8%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	6,244 人	6,216 人	5,885 人	7.8%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	37.0%	37.7%	41.2%	600.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	3,948 人	3,616 人	2,047 人	572.6%

※ 3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業	尾花沢市	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、公衆衛生の向上と生活環境の保全を図るため、浄化槽を設置する者に対し、当該浄化槽の設置に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。	平成 29 年度～ 令和 3 年度	補助実績 平成 29 年度 8 基 平成 30 年度 12 基 平成 31 年度 (令和元年度) 22 基 令和 2 年度 12 基 令和 3 年度 11 基 計 65 基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽を合計した汚水処理人口普及率について、事業実施前（平成28年度）の76.6%から、事業実施後（令和4年度）は78.1%とする目標であり、実績は85.7%と、目標を達成することができた。合併処理浄化槽についても、事業実施前（平成28年度）の37.0%から、事業実施後（令和4年度）37.7%とする目標であり、実績が41.2%と、目標を達成することができた。

今後の浄化槽対策としては、浄化槽設置整備事業の補助上限額を引き上げることで個人負担の軽減を図るとともに、ホームページ、市広報を活用した補助制度の改正や制度周知、合併浄化槽転換の必要性の啓発を行う。また、状況に応じて個別訪問を行い、合併処理浄化槽への転換を促していく。

(都道府県知事の所見)

生活排水処理にかかる項目について、概ね目標が達成されている。

なお、浄化槽の整備基数については計画基数の5割程度にとどまっていることから、整備促進に向けた周知活動等の働きかけを図られたい。

引き続き着実な整備を進め、汚水衛生処理率の向上に努めていただきたい。